

2020年1月25日

阿波の歴史を小説にする会

阿波の歴史小説

四十年の歩み



絵 飯原一夫

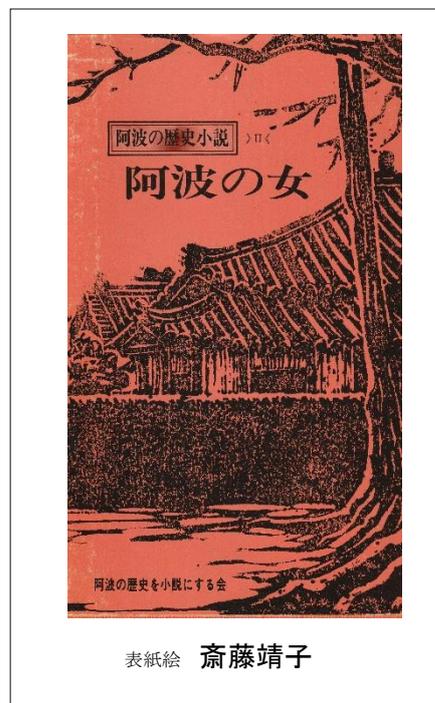
第1集 創刊号 1980年

作者	作品名
田中富雄	男狭磯
中川静子	平康頼 —鹿ヶ谷余話—
岡田みゆき	春嵐熊山城
西條益美	伊助坊主おぼえ話 —三宅関太夫のこと—
桂 亭子	丹下ざんげ録
堤 高数	曇り日
湯浅未知	阿串山は雨に濡れて
田中富雄	魔性の女
中川静子	上桜城哀史
岡田みゆき	鷹・血天井由来



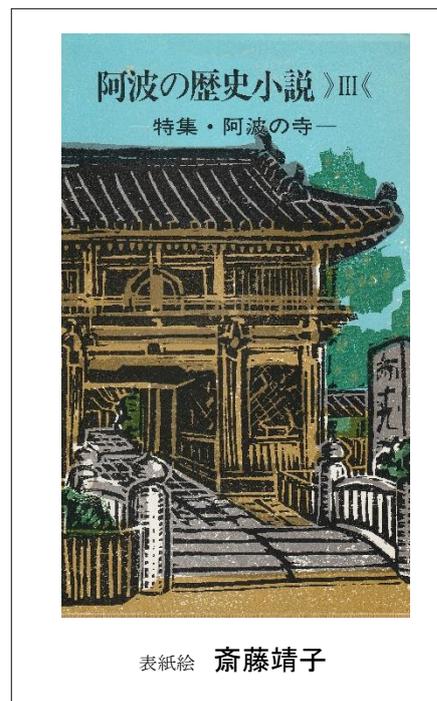
第2集 阿波の女 1981年

作者	作品名
中川静子	血の落日 —小少将
湯浅未知	槍場の義戦悲話
桂 亭子	東獄さま
福田昭雄	妄執
西條益美	おなご越訴のお秀さん —お秀騒動—
近藤偵夫	りん
二木文夫	藍の女
岡田みゆき	鷹参り始末記
田中富雄	おこうと二人の男



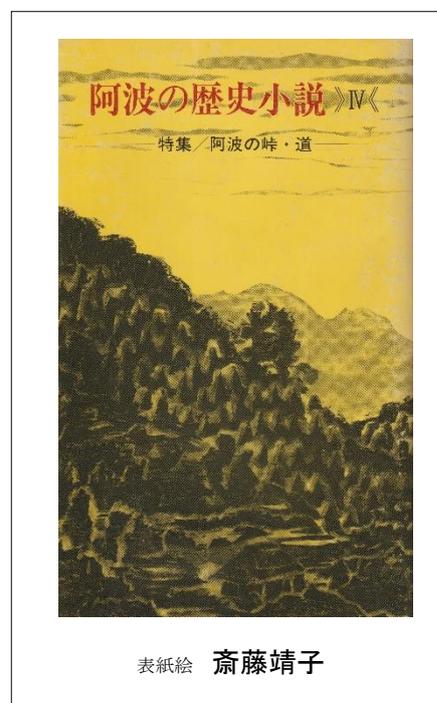
第3集 阿波の寺 1982年

作者	作品名
中川静子	立江寺 —— 鐘の緒の靈異
田中富雄	雲辺寺 —— 仏師失明
堤 高数	金泉寺 —— 力石幻想
桂 亭子	信行寺 —— 北之房西願
堤 高数	大唐国寺 —— 炎上
田中富雄	常楽寺 —— 奇蹟
湯浅未知	春霖
近藤偵夫	城、落ちず
岸 文雄	朝鮮女の墓
橋本潤一郎	神代踊私考
西條益美	はみだし藤蔵の涙



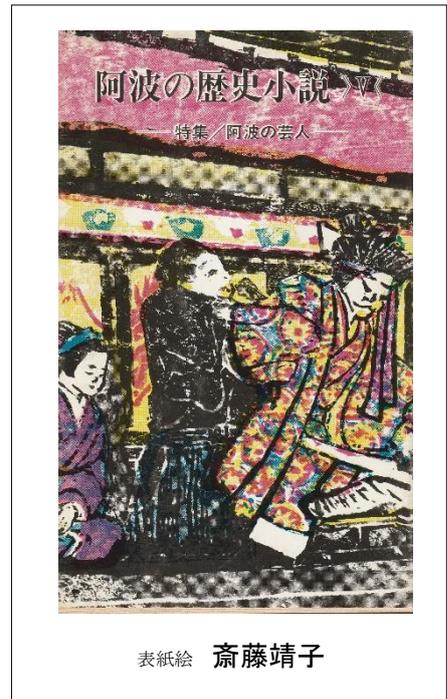
第4集 阿波の峠 1983年

作者	作品名
田中富雄	恥ずかし峠 —— 黒女の恋
湯浅未知	川井峠 —— 藪椿の花
西條益美	小島峠 —— 桜の坂・築城物語
中川静子	石童峠 —— 祖谷の刀狩り
近藤偵夫	掘り切り峠 —— 峠幻想
久松 紅	牛岐への道 —— 業炎
桂 亭子	祠の道
山住国彦	太龍の斜塔



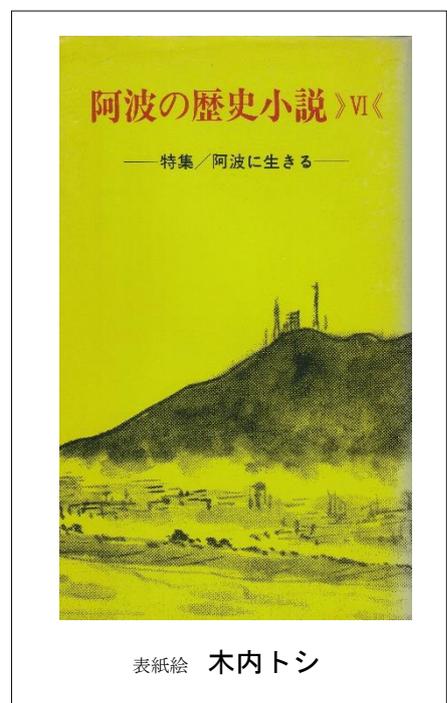
第5集 阿波の芸人 1984年

作者	作品名
久松 紅	奈落
桂 亭子	浮草の記
中川静子	箱回し
湯浅未知	デコ忠
岡田みゆき	狩人矢人
西條益美	雁の里風聞抄
田中富雄	無益な旅
山住国彦	岡城物語



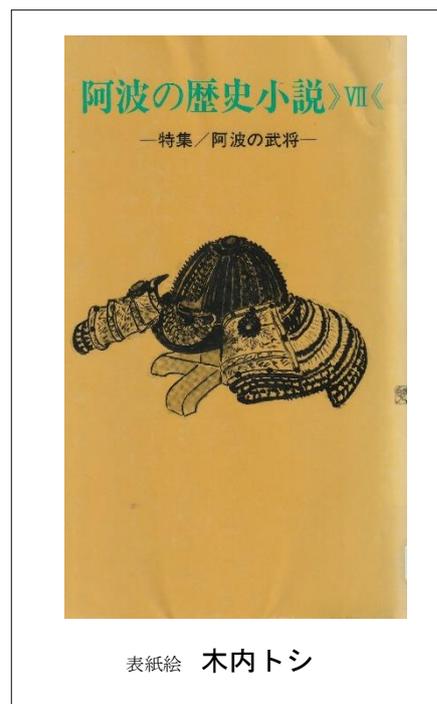
第6集 阿波に生きる 1985年

作者	作品名
桂 亭子	ディエゴ結城の最後
西條益美	捕鯨船マンハッタン号
山住国彦	阿波の絵図師 —山瀬佐蔵
福田昭雄	メヒコ賛歌 —初太郎漂流記
田中富雄	落 陽
久松 紅	上田竹雄の生涯 —徳島県産婆認可第一号
湯浅未知	徳島のペスタロッテ —五宝翁太郎—
中川静子	画劇師 —花の家花奴



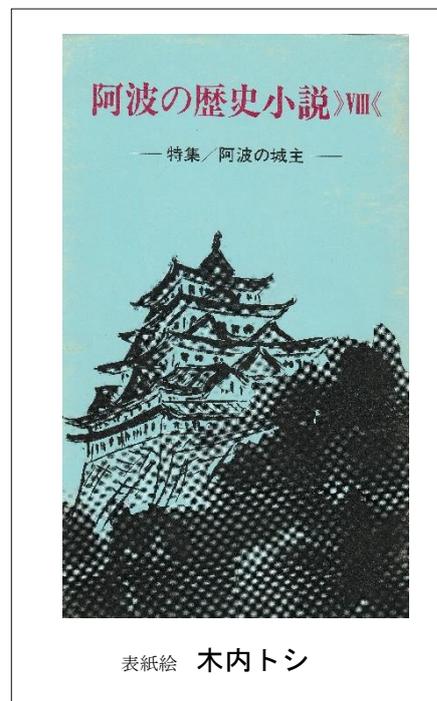
第7集 阿波の武将 1986年

作者	作品名
中川静子	林道感と朝鮮女
西條益美	「悲憤の記」写し
久松 紅	上桜城幻想
堤 高数	白い月
岡田みゆき	お亀磯沈没
桂 亭子	菅生のお嬢
湯浅未知	阿波を征く
田中富雄	大仏遷座



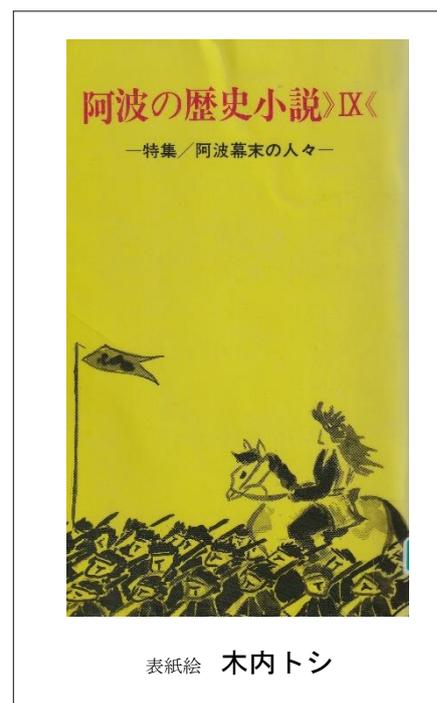
第8集 阿波の城主 1987年

作者	作品名
中川静子	小説で叩かれ失脚した徳島城主
西條益美	海の節を枉げず—土佐泊城主—
後藤田みどり	桑野城・城主孫の怪
堤 高数	逃亡記
桂 亭子	剣
漆原伯夫	遍路蕭蕭
岡田みゆき	八ツ石城主脇屋義治
田中富雄	槍くらべ優秀なし



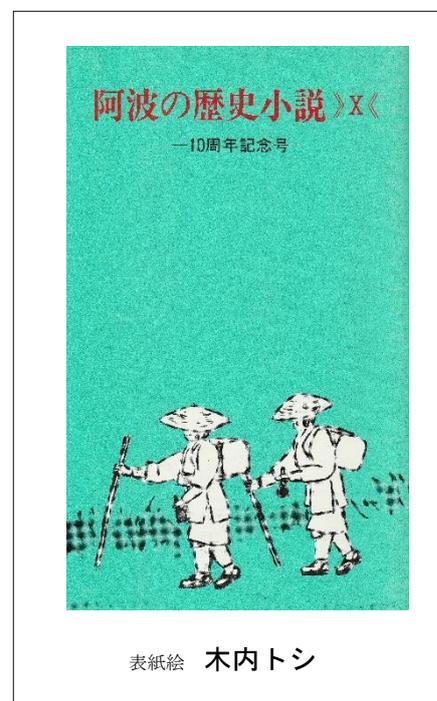
第9集 阿波幕末の人々 1988年

作者	作品名
西條益美	幻となった自走火船
漆原伯夫	江戸・倍々ゲーム
福田昭雄	榎邨撫養に遊ぶ
堤 高数	窮北日記
岡田みゆき	孤影・藩主斉裕
中川静子	立ち腹
後藤田みどり	輪廻
桂 亭子	桔梗屋



第10集 10周年記念号 1989年

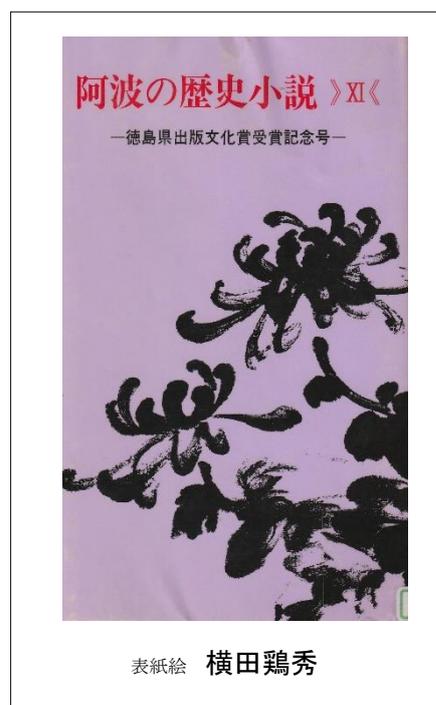
作者	作品名
後藤田みどり	逢はましものを
福田満智	お七地蔵
福田昭雄	法斎改易
漆原伯夫	郡代旅日記
佐滝宏和	阿波国転切支丹類族二話
岡田みゆき	闇のうつつ
中川静子	阿波青蓮院物語
桂 亭子	戦国匆忙
西條益美	峠を越える市太郎



第11集 徳島県出版文化賞受賞記念号

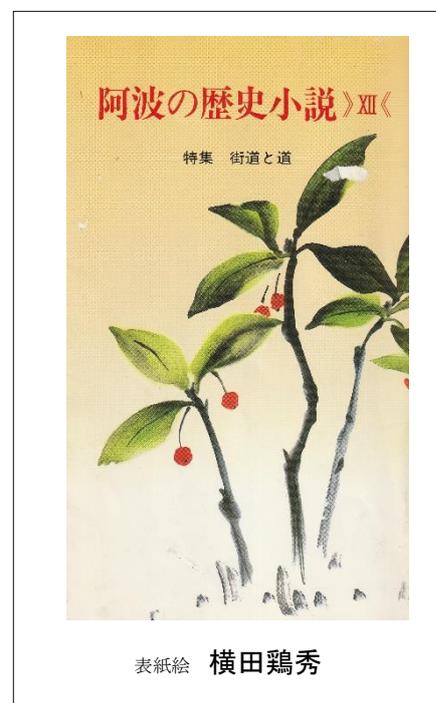
1990年

作者	作品名
岡田みゆき	鬼界山補陀落寺
桂 亭子	私恨
西條益美	養子藩主と家老
福田昭雄	關所
漆原伯夫	茶杓の恋
福田満智	心のかげ橋
後藤田みどり	清玄坊由来記
堤 高数	流転
竹内菊世	鳥坂城佐々木一族



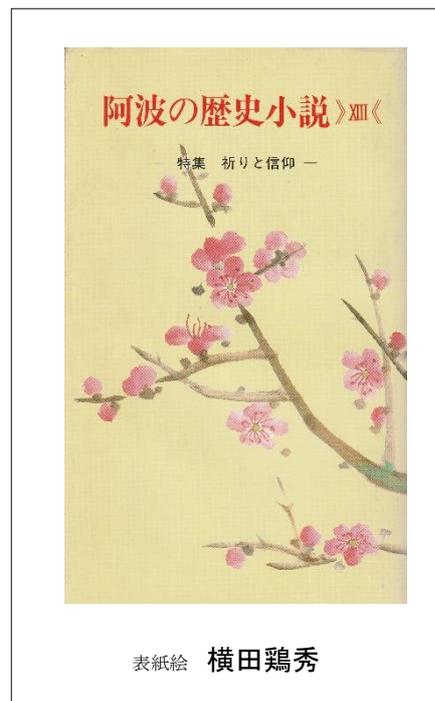
第12集 特集 街道と道 1991年

作者	作品名
西條益美	飛脚街道
岡田みゆき	道 —郡司・繩主のある夏—
福田満智	八丈島の夢
後藤田みどり	勝浦から屋島へ —那須与一余話—
堤 高数	峠の間者
桂 亭子	未熟の旅
漆原伯夫	藍の道、遙か
田中富雄	大島は生きていた



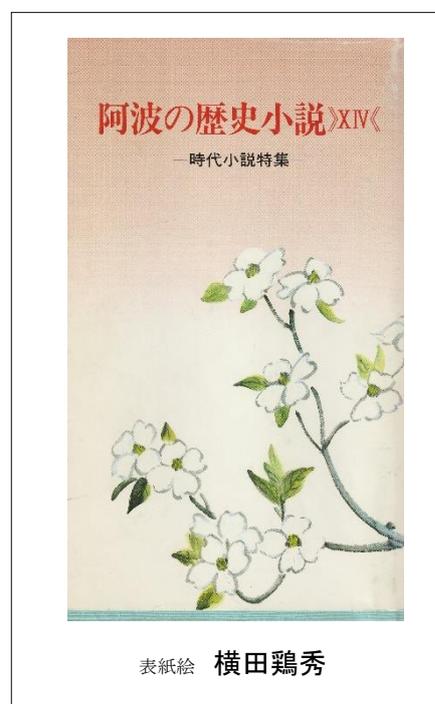
第13集 特集 祈りと信仰 1992年

作者	作品名
西條益美	鼻欠け地蔵譚
後藤田みどり	忌部の巫女
漆原伯夫	オン カカカ
堤 高数	夢か うつつか
桂 亭子	維新まえ
福田昭雄	松籟と波と
福田満智	月への祈り —三好長慶の最期—
岡田みゆき	奈佐の月



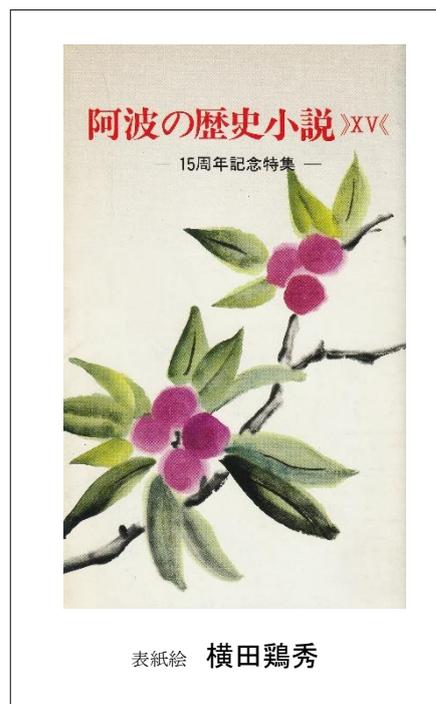
第14集 時代小説特集 1993年

作者	作品名
後藤田みどり	矢野城供養
漆原伯夫	四郎吉有情
堤 高数	「御用松茸」綺談
桂 亭子	絵を描く少年
福田昭雄	土佐日記異聞
福田満智	美保と『老子』
岡田義生	山姥伝奇
湯浅未知	上池幻想
岡田みゆき	大松川夜話



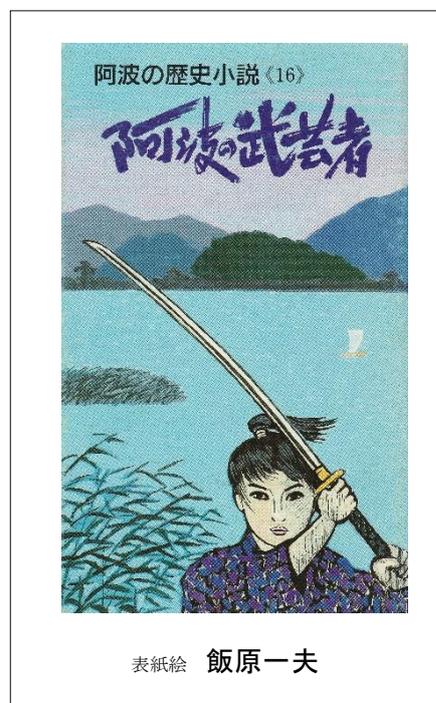
第15集 15周年記念特集 1994年

作者	作品名
林 啓介	月峯の涙
桂 亭子	兜 変
湯浅未知	青い風
福田満智	夕映え —平島公方終焉—
岡田義生	駒止の桜
福田昭雄	藍の葉陰に
高井マサ代	空の志士たち
後藤田みどり	藤原北家の礎
堤 高数	朱鷺の殿様
田中富雄	15年を省みて



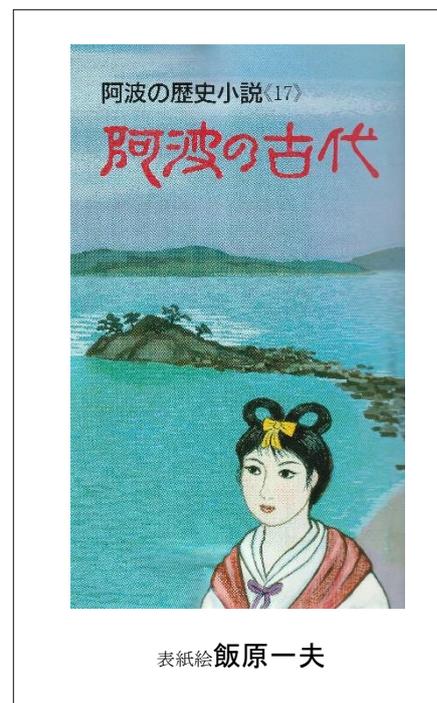
第16集 阿波の武芸者 1995年

作者	作品名
桂 亭子	執念の歳月
林 啓介	小六と信長
堤 高数	右近の槍
後藤田みどり	赤穂浪士の母
湯浅未知	剣士秋山伊助
福田満智	金比羅船船
高井マサ代	空と海
岡田義生	秘剣「風流れ」
田中富雄	決闘逆流れ



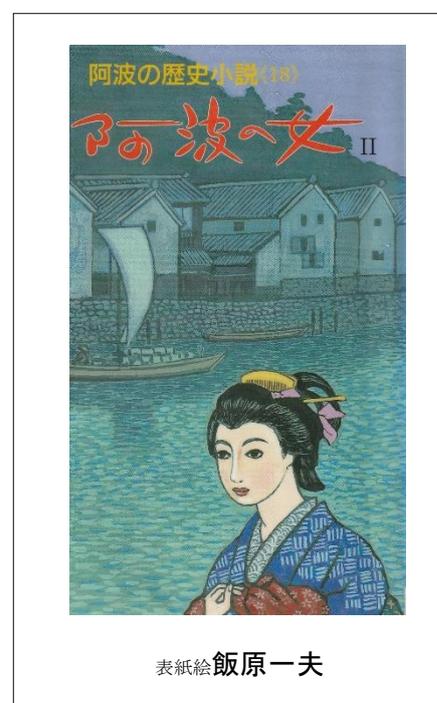
第17集 阿波の古代 1996年

作者	作品名
堤 高数	朱の谷
湯浅未知	高原美人考
神野りつこ	男狭磯伝説
後藤田みどり	遙かなり遠津御祖の国
岡田義生	郡頭の里
高井マサ代	空の国
桂 亭子	南帝さま
岡田みゆき	忌部あしぎぬ考



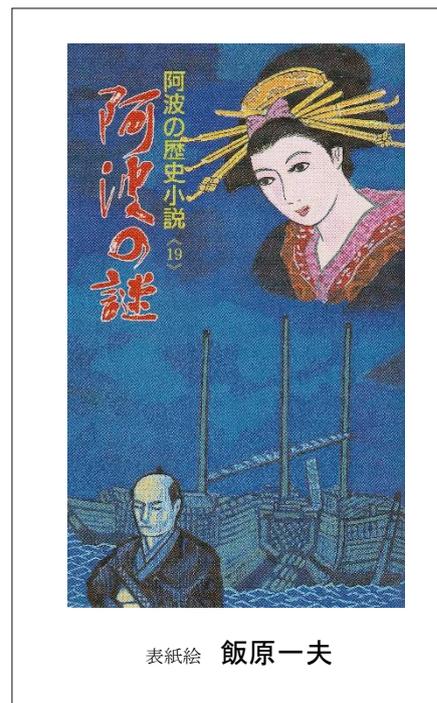
第18集 阿波の女II 1997年

作者	作品名
林 啓介	テレーゼ長い —国際結婚の黎明—
堤 高数	お七炎上
神野りつこ	こひにちりぬるお
岡田義生	女人王太石
藤本好浩	お家再興
高井マサ代	空の女
福田満智	白き砂はも
後藤田みどり	十郎兵衛の妻
湯浅未知	御所様と女御



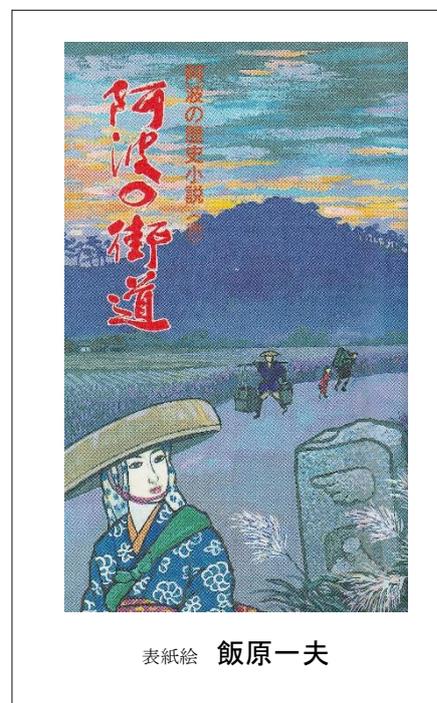
第19集 阿波の謎 1998年

作者	作品名
湯浅未知	俳人「大魯」の謎
神野りつこ	姫神恋歌
林 啓介	影の男
秋月武人	お亀千軒
高井マサ代	阿波のきつね
堤 高数	十郎兵衛の涙
岡田義生	憑
福田満智	虹は消えず
後藤田みどり	読経のお祖師さま



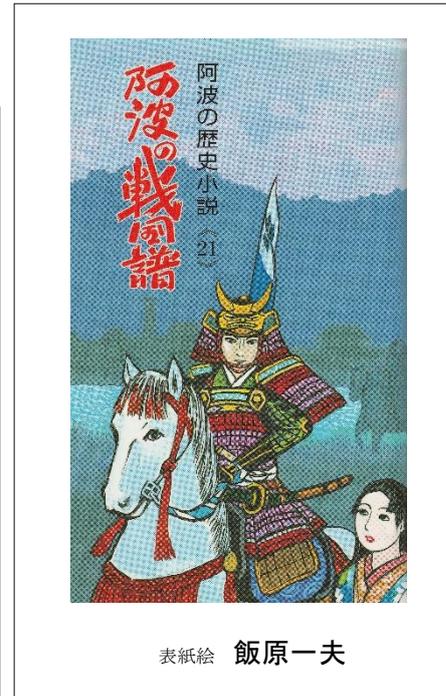
第20集 阿波の街道 1999年

作者	作品名
福田満智	唐丸駕籠の道
漆原伯夫	宗易下向記 —阿波・淡路・和泉への道—
桂 亭子	戦さ街道
藤本好浩	梢の雪
五十嵐雍子	熊山城炎上 —桜庭之介良遠、逐電す—
岡田義生	般若心経の剣
後藤田みどり	采女への道 —栗凡直若子—
湯浅未知	境目峠へ！
堤 高数	松やいずこに
林 啓介	逃散の道



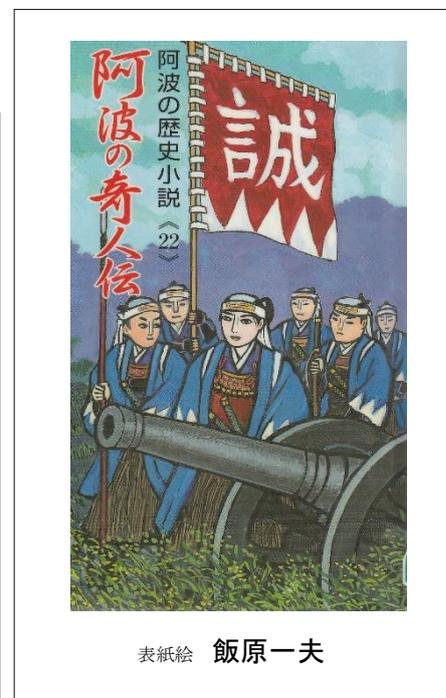
第21集 阿波の戦国譜 2000年

作者	作品名
福田昭雄	掃部助の夢
桂 亭子	秘するものは
後藤田みどり	天下泰平 —後藤田丑之丞—
藤本好浩	人 質
堤 高数	槍場の雨
岡田義生	荒城の月
福田満智	男と女の戦国譜
竹内菊世	徳島築城秘聞
林 啓介	家政の「関が原」



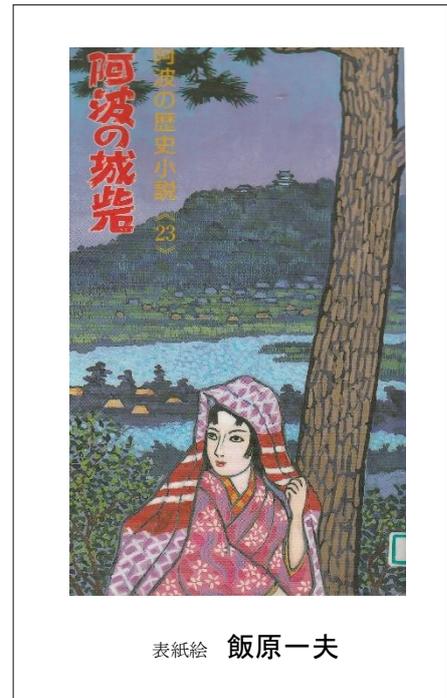
第22集 阿波の奇人伝 2001年

作者	作品名
林 啓介	流離の果て
漆原伯夫	本首ハ人ニ非ズ
阿部秀之	忠臣蔵異聞
後藤田みどり	都忘れ
桂 亭子	こだわり続けた吉野さま
藤本好浩	足のない蟹
竹内菊世	樟よ育て (くすのきよそだて)
福田満智	「寛斎」の玉手箱
岡田義生	獵師源三覚え語り
堤 高数	植木一代



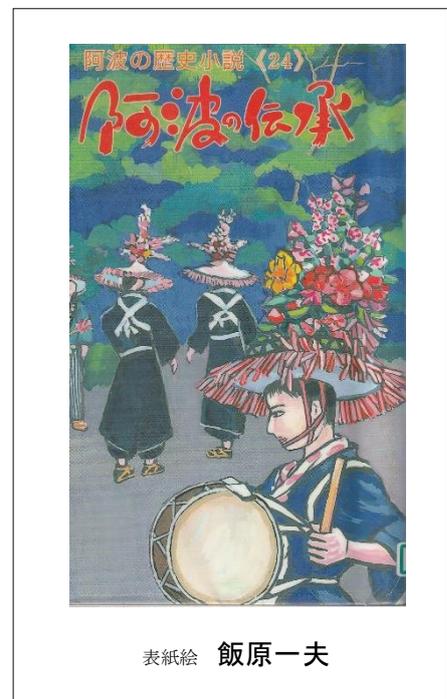
第23集 阿波の城砦 2002年

作者	作品名
林 啓介	細川入国記
後藤田みどり	天啓の宮
阿部秀之	裏切りの山河
福田満智	茨ヶ岡哀歌
堤 高数	一宮落城
岡田義生	振り袖地蔵
竹内菊世	田尾落城の記
桂 亭子	くノ一砦
藤本佳大	柿の木



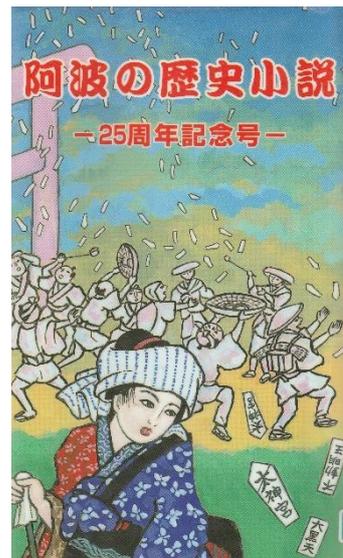
第24集 阿波の伝承 2003年

作者	作品名
阿部秀之	漢なりせば（おとこなりせば）
桂 亭子	仕置帖
藤本佳大	元長無念
岡田義生	池月
林 啓介	阿波路の義経
後藤田みどり	燈籠に聞く
堤 高数	輝けソロモン
福田満智	花魁夕霧の涙
竹内菊世	鉦踊り
漆原伯夫	長慶独語



第25集 25周年記念号 2004年

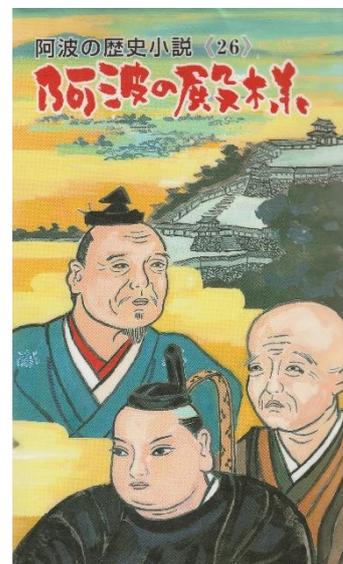
作者	作品名
岡田義生	恩讐を越えて
竹内菊世	蝸
後藤田みどり	夢の中にも夢を見る
阿部秀之	泣くな閑六
桂 亭子	戦国賦
福田満智	笑うおたふく岩
堤 高数	パウロ三木殉教記
林 啓介	ええじゃないか



表紙絵 飯原一夫

第26集 阿波の殿様 2005年

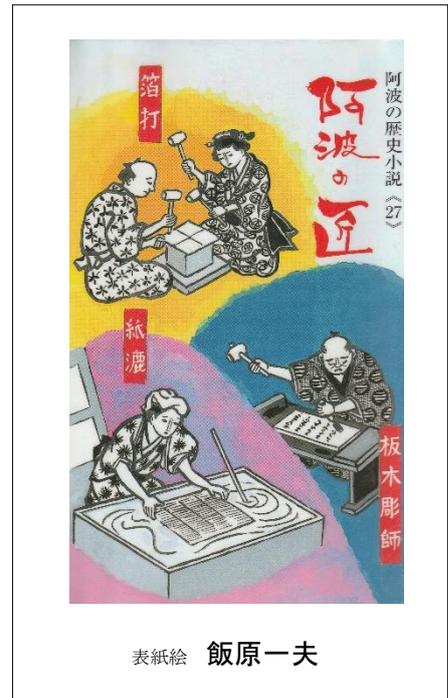
作者	作品名
堤 高数	世界の涯まで
竹内菊世	古稀の独白
藤本佳大	斉裕公と英国人
岡田義生	砂糖奉行
阿部秀之	泣くな、閑六 (落日編)
林 啓介	大殿ご乱心
福田満智	富田屋敷の怪
漆原伯夫	洲本会談
後藤田みどり	外様大名五代目藩主



表紙絵 飯原一夫

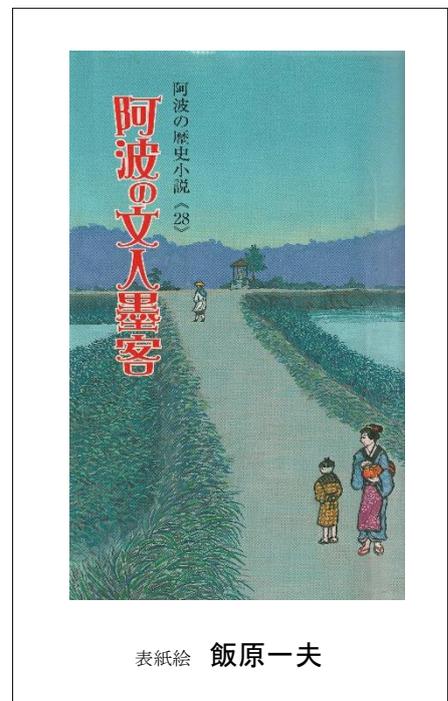
第27集 阿波の匠 2006年

作者	作品名
阿部秀之	刀
岡田義生	幻影
蔭山美紗子	和傘の華
後藤田みどり	摩耶観音の不思議
鈴木綾子	石虎の女人
竹内菊世	人形師天狗屋終焉
堤 高数	文右衛門の墓
林 啓介	漱石の眼科医・井上達也
福田満智	踊る竹人形
藤本好浩	大空への夢



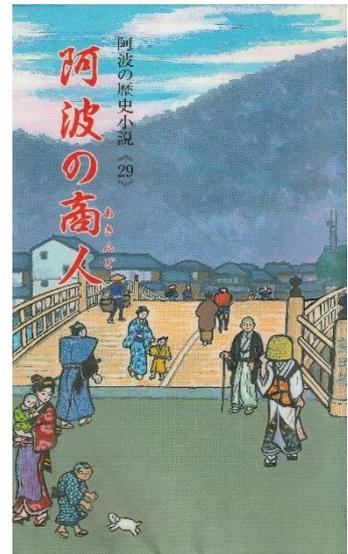
第28集 阿波の文人墨客 2007年

作者	作品名
林 啓介	身を捨ててこそ
鈴木綾子	海の幻影
後藤田みどり	夕雲雀—飯尾常房—
蔭山美紗子	ひとすじの道—都郷鐸堂—
藤本好浩	安芸田保京洛に死す
多田 和	俳諧師 柳後亭其雪
竹内菊世	神道一筋
住友敬治	御細工人・西内源内
岡田義生	燈影寮の主
藤原 葵	あすなろの舞
福田満智	日陰の花
阿部秀之	放浪の記



第29集 阿波の商人 2008年

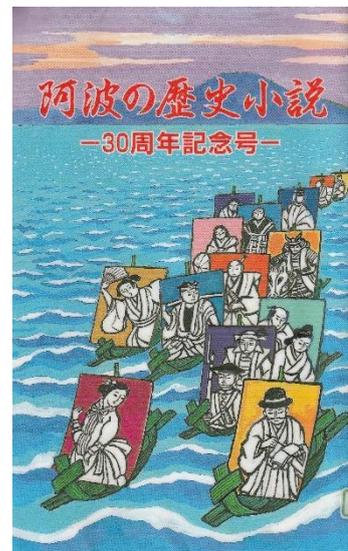
作者	作品名
福田満智	会社再建の名人 —原安三郎—
竹内菊世	煌く波に —廻船問屋 山西庄五郎—
林 啓介	士魂商才 —志摩利右衛門—
阿部秀之	波濤を越えて —抄伝・徳島岩吉—
蔭山美紗子	芭蕉を夢見た男 —塚屋弥蔵—
多田 和	武士の意地、商人の意地—穴喰屋次郎右衛門—
藤原 葵	砂糖代議士・中川虎之助 —鳴門架橋の夢—
住友敬治	天蚕糸船
岡田義生	廃墟の闇商人
後藤田みどり	天半藍色 —藍商三木家—



表紙絵 飯原一夫

第30集 30周年記念号 2009年

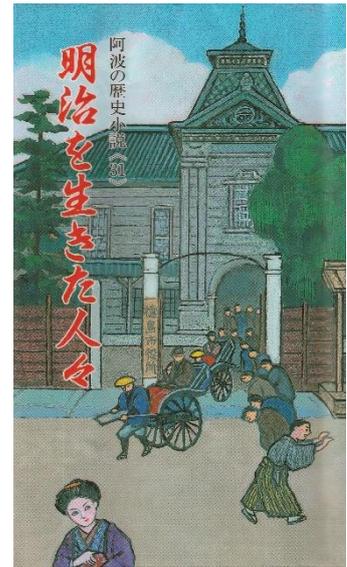
作者	作品名
竹内菊世	上郡—揆余話
桂 亭子	左久という女
後藤田みどり	故里慕情
福田満智	賀川豊彦の妻ハル
岡田義生	阿波の承久
阿部秀之	夏のおわり、に
鈴木綾子	君と行かば (鳥居きみ子伝)
蔭山美紗子	夜明けの陰に
住友敬治	阿波のいただきさん
多田 和	芝の掘り抜き
藤原 葵	青洲を夢見て
林 啓介	原野の碑



表紙絵 飯原一夫

第31集 明治を生きた人々 2010年

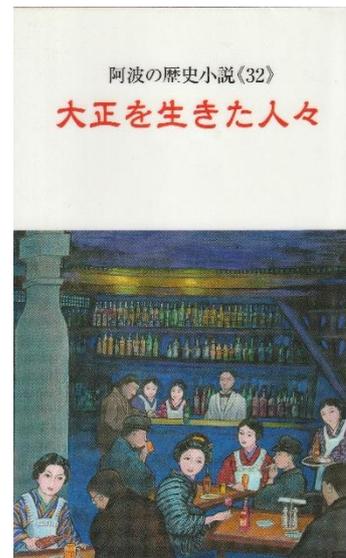
作者	作品名
後藤田みどり	阿波に咲いた文学の花
多田 和	大坂相撲の明治維新
住友敬治	阿波の赤ひげ
福田満智	阿波の草莽
阿部秀之	防人の華
岡田義生	山の吊り橋
蔭山美紗子	うだつの藍商人
田中かなた	天井を駆ける馬
小川公三	阿波沖海戦記
藤原 葵	夢幻の華
竹内菊世	老樹咲く花
林 啓介	明治時代の阿波徳島



表紙絵 飯原一夫

第32集 大正を生きた人々 2011年

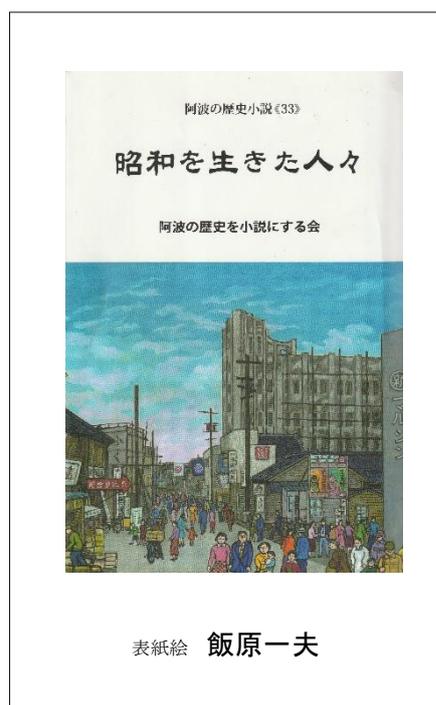
作者	作品名
阿部秀之	津波
鈴木綾子	若柳の揺れるように 上田竹雄と上田タケヲ
住友敬治	荃 立 (くくたち)
福田満智	幻の町 ふるさと
蔭山美紗子	学者先生 笠井新也
後藤田みどり	てんやわんや荘の庵主 婦人記者1号坂口あさ
岡田義生	龍友山房の少女 追想生田花世
竹内菊世	橋男の執念 生田和平
小川公三	捨ててこそ 山頭火遍路紀行
犬伏 浩	むさしの
藤原 葵	もう一つの祖国
田中かなた	天保の神明裁判
多田 和	村口従卒と乃木夫婦



表紙絵 飯原一夫

第33集 昭和を生きた人々 2012年

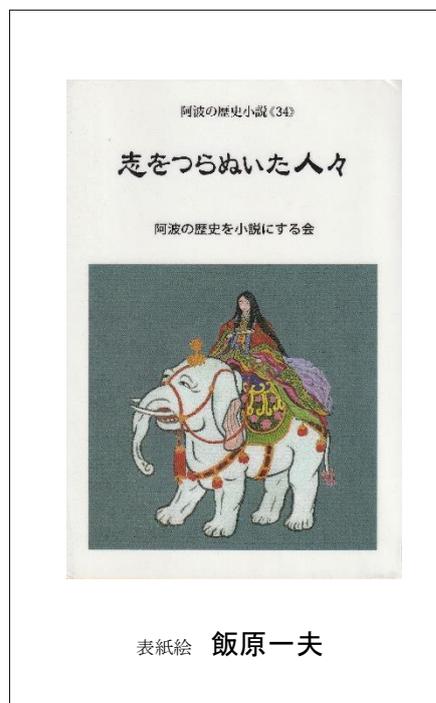
作者	作品名
林 啓介	みずうみ
鈴木綾子	銀色の幻想
犬伏 浩	長嘆息
田中かなた	鍬の少年戦士 IN 満州
住友敬治	キャプトン先生
小川公三	生きた虜囚
藤原 葵	ステンドグラス
久保訓子	末葉の宿り
多田 和	千万人と雖も我行かん
阿部秀之	冤 罪
岡田義生	一宇村ブナ搬出神風挺身隊
蔭山美紗子	せんとうはん
福田満智	田圃の中にLED
竹内菊世	閉ざされた門扉
後藤田みどり	天賦の才



表紙絵 飯原一夫

第34集 志をつらぬいた人々 2013年

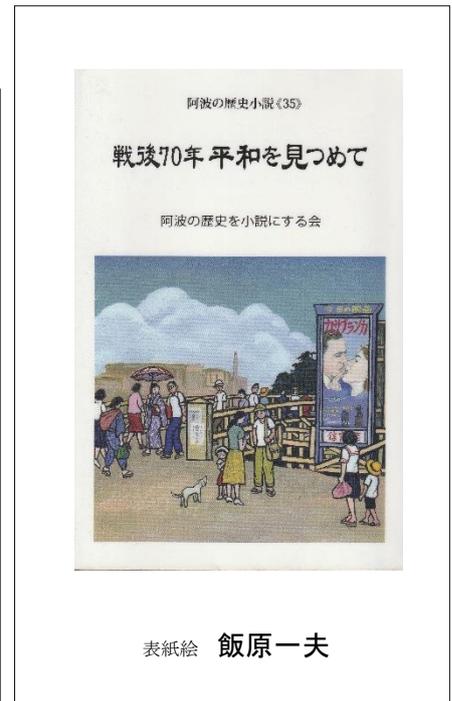
作者	作品名
鈴木綾子	白玉椿 徳島のナイチンゲール 仁木イワノ
多田 和	藩祖家正公からの預かり者 樋口弥左右衛門
久保訓子	杉木立の雨 弥十郎騒動 ナルモノアリシモ
岡田義生	桜間のピラミット
蔭山美紗子	砂防の父 デ・レーケの夢
住友敬治	阿波の民部大夫 田口成量
後藤田みどり	瀬をはやみ 崇徳院の御霊は阿波に
福田満智	自分の道をひたすらに
田中かなた	板東のドイツ人と日本人
小川公三	大義と情実 阿波路の二十三士
竹内菊世	伊賀土源之助
林 啓介	三好長慶の選択



表紙絵 飯原一夫

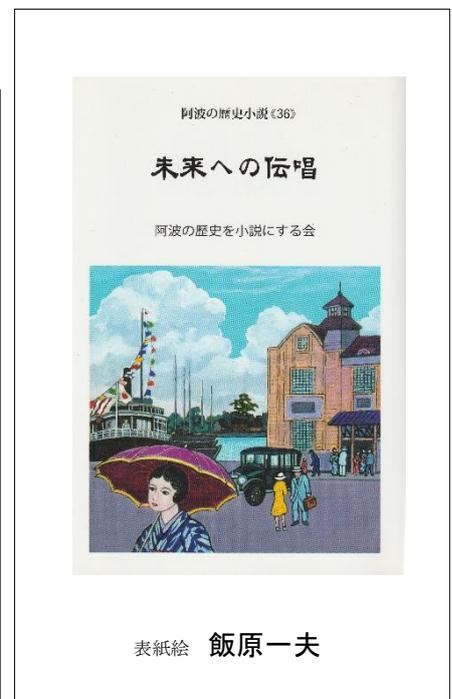
第35集 戦後70年平和を見つめて 2014年

作者	作品名
福田満智	阿波女を見た戦後
藤原葵 紡ぎ詩	—阿波シルクの女たち—
小川公三	のんきな父さん 喜劇王 曾我廼家五九郎
岡田義生	聞書き・阿波の三番叟
仁木陽子	エンゲル楽団と仁木文化堂
竹内菊世	まぼろしの飛行場
鈴木綾子	不実なる美女 外国映画・字幕翻訳家・秘田余四郎
蔭山美紗子	三代に受け継ぐ心
田中かなた	魂をたてる
住友敬治	阿波のラスト公方（足利義根）
下川 清	『祖谷轟弾正』覚書



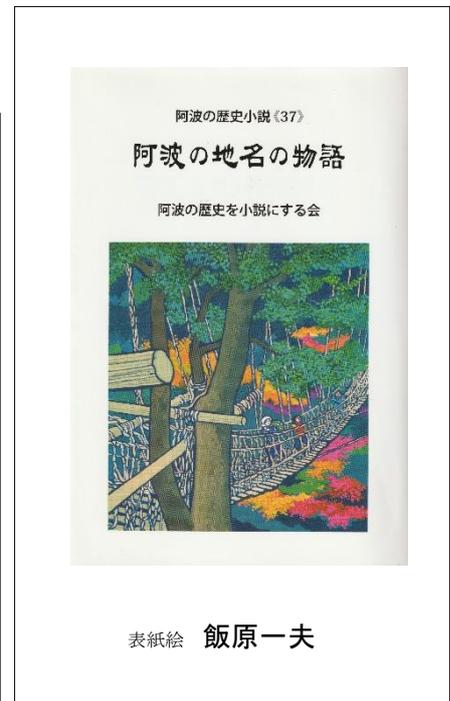
第36集 未来への伝承 2015年

作者	作品名
仁木陽子	林鼓浪の阿波踊り
竹内菊世	峠の一本杉
小川公三	南海丸沈没事故を語る
鈴木綾子	青藍の空へ
田中かなた	おくる
岡田義生	木地蔵の足跡
蔭山美紗子	祭りの時—白人神社
久保訓子	雪戸のむこう
多田和	小さな恋
住友敬治	足利の官僚・細川頼之
林 啓介	信長になれなかった男



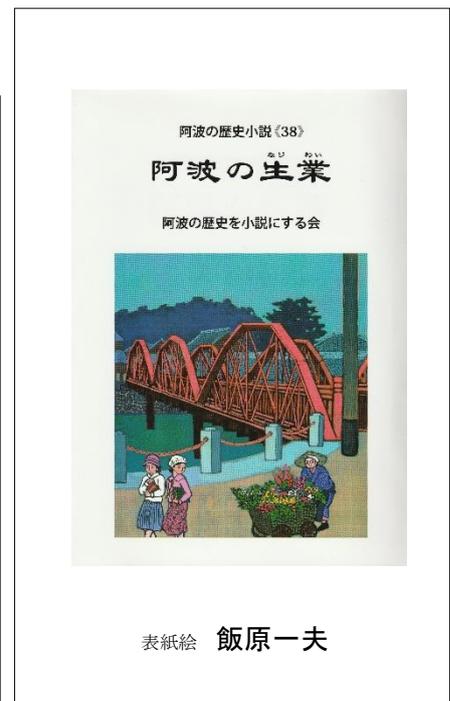
第37集 阿波の地名の物語 2016年

作者	作品名
多田和	漂流の涯に
鈴木綾子	イカロスの白い翼
仁木陽子	今切村から春日町に
田中かなた	応神天皇の町
住友敬治	阿波擾乱・中富川の戦い
小川公三	鳴門土佐泊悲話
竹内菊世	日開谷城興亡
藤原葵	神代文字の謎
蔭山美紗子	穴吹川のほとり
岡田義生	逃避行



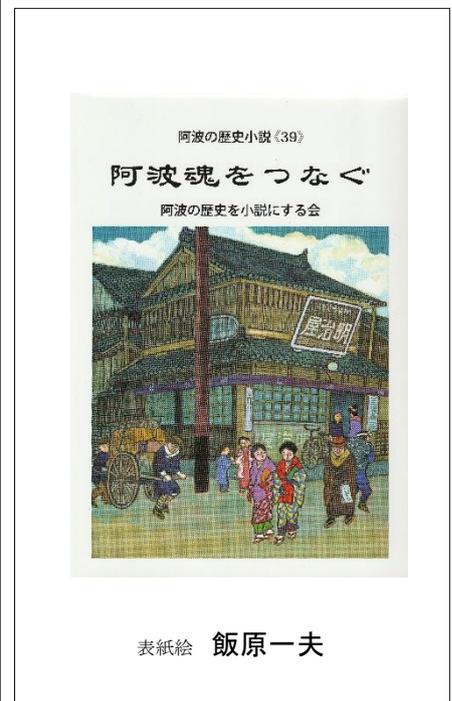
第38集 阿波の生業 2017年

作者	作品名
竹内菊世	煙の流れ
長崎賢治	追憶の四方原 —四方原開拓譚—
鈴木綾子	阿波の粹人 —阿波藍商 三木興吉郎—
小川公三	喜司山司と鳴門塩田争議
岡田義生	天空の郷の生業
田中かなた	白い花火
住友敬治	桎梏のなかで —宝暦の藍騒動—
多田和	昌壽寺の梅巖和尚
蔭山美紗子	そうめんの町
仁木陽子	平和への祈り 徳島ミサ
高木 純	碁浦番所物語 (招待席)



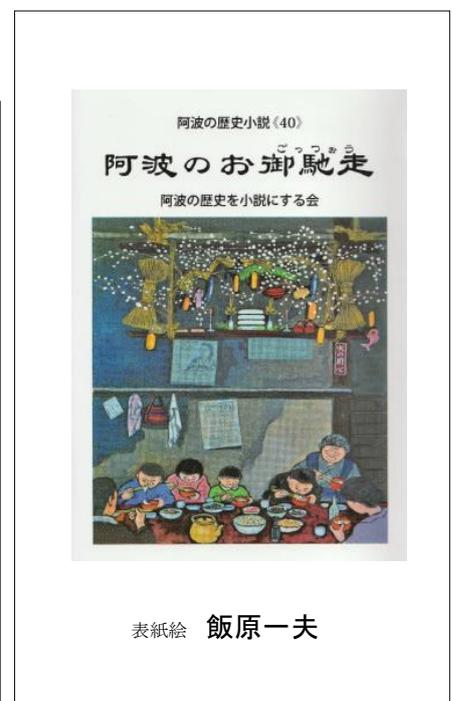
第39集 阿波魂をつなぐ 2018年

作者	作品名
竹内菊世	文士 田中富雄
住友敬治	殿、押し込めでござる
鈴木綾子	天の配列 —洋画家 伊原宇三郎の半生—
田中かなた	独立自尊の風が吹いた —慶應義塾徳島分校と自助社の記憶—
小川公三	刀を鋏に持ち替えて —庚午事変その後—
長崎賢治	維新の撃鉄
多田 和	後世山哀歌
藤原 葵	野に放たれた虎 —戦後初の女性県会議員 中西タキノ—
高木 純	離郷思い立つまで —仁木竹吉北海道開拓移住団—
正木孝枝	花香る時 (招待席)



第40集 阿波のお御馳走 (ごっつおう) 2019年

作者	作品名
岡田義生	人里・野生に還るか
竹内菊世	法事のお膳
正木孝枝	牟屋の海
鈴木綾子	鷺の門 -吉井ツルエ-
高木 純	荒井門内の義
小川公三	赤穂義士とぼた餅
住友敬治	孤愁の人 -蜂須賀斉裕-
田中かなた	阿部興人日誌 -庚午事変顛末記-
長崎賢治	斃れて後已まん
多田和	遍路挽歌
仁木陽子	稀代のアイデアマン



40 集まで 392 編

	執筆者	作品数
1	阿部秀之	12
2	蔭山美紗子	13
3	岡田みゆき	12
4	岡田義生	26
5	下川 清	1
6	岸 文雄	1
7	久松 紅 ※2	4
8	久保訓子	3
9	橋本潤一郎	1
10	近藤偵夫	3
11	桂 亭子	24
12	犬伏 浩	2
13	五十嵐雍子 ※5	1
14	後藤田みどり※2	27
15	高井マサ代	5
16	高木 純	3
17	佐滝宏和	1
18	山住国彦	3
19	漆原伯夫	11
20	秋月武人 ※3	1
21	住友敬治	12
22	小川公三	10
23	神野りつこ ※5	3
24	仁木陽子	5
25	正木孝枝	2
26	西條益美	13
27	多田 和	12
28	竹内菊世 ※1	21
29	中川静子	12
30	長崎賢治	3
31	堤 高数	23
32	田中かなた	10
33	田中富雄	13
34	湯浅未知 ※1	14
35	藤原 葵	9
36	藤本佳大 ※3	3
37	藤本好浩 ※3	6

38	二木文夫 ※4	1
39	福田昭雄	9
40	福田満智	25
41	林 啓介 ※4	19
42	鈴木綾子	12



昭和初期の東新町 絵 飯原一夫

阿波の歴史小説 40 集記念冊子 2020 年 1 月 25 日

阿波の歴史を小説にする会

(順不同) ※は同一執筆者